

生成 AI 及び生成 AI ナレッジ活用クラウドストレージ調達に係る 情報提供依頼(R F I)

1. 目的

本市では、行政事務の効率化及び職員の業務生産性向上を目的として、生成 AI（大規模言語モデル等を活用した対話型 AI サービス）の更新及び生成 AI の回答精度・実用性を高めるため、庁内文書・規程・マニュアル等を「ナレッジ」として安全に集約・参照させるためのクラウドストレージ（ナレッジベース基盤）の導入をあわせて検討しています。

本情報提供依頼（以下「本 RFI」という。）は、令和 9 年度予算編成及び今後の調達（プロポーザル）の実施に向け、市場における最新の製品・サービス動向、技術的な実現可能性、費用感等について、広く事業者の皆様から情報を収集することを目的として実施するものです。

2. システム構築条件

別添 1 「情報システム構築環境」のとおり。

※ 本市の情報端末は、セキュリティ対策として画面転送方式（SBC: Server Based Computing）による仮想環境（シンクライアント）を導入しており、調達するサービスは当該環境からの利用を前提とする必要があります。

3. 現状の主な課題

- (1) 現在、本市で運用している生成 AI は RAG 内のデータ容量に上限があり、RAG 内のフォルダにロール権限の付与、データ上限（クォータ）の設定等が出来ないことから、データ管理の運用に支障をきたしている。
- (2) 将来的な人員不足に備えるため、各システム及びファイルサーバ等と連携してエージェントとして作業する AI の導入を検討する必要がある。

4. 調達予定範囲

- (1) 生成 AI サービス

文書作成支援、要約、翻訳、議事録作成、アイデア出し、プログラミング支援等に活用する、対話型の生成 AI（大規模言語モデル）サービス。

- (2) 生成 AI ナレッジ活用クラウドストレージ

生成 AI が参照する庁内文書等のナレッジを格納・管理し、生成 AI から安全に検索・参照（RAG 等の方式を想定）できるクラウドストレージ・ナレッジベース基盤。

- (3) AI エージェント（任意提案）

生成 AI を核として、庁内業務プロセスの一部（データ収集、資料作成、システム間連携等）を自律的又は半自律的に実行する「AI エージェント」機能を有する製品・サービスがある場合は、オンプレ環境で構築する製品を含めて幅広く情報の提

供をお願いします。

なお、AI エージェント導入前に実施する必要がある、AI エージェントで実施する業務の選定、ルール作り等の業務支援が可能な場合はその提案も歓迎します。

5. 各システムに求める機能

5-1 生成 AI サービスに関する要件

- ① チャット形式による対話的な質問応答が可能なこと。
- ② 文書要約、文章校正・作成支援、翻訳、議事録作成等の業務利用シーンに対応できること。
- ③ 日本語での利用に十分対応していること（行政文書特有の表現・専門用語への対応状況を含む）。
- ④ 利用者ごと・部署ごとのアカウント管理及び利用状況の可視化（ログ管理）が可能なこと。
- ⑤ 入力した情報が AI モデルの学習に利用されない、又は利用有無を選択できること。
- ⑥ API 連携により、庁内の他システムや(2)のクラウドストレージと組み合わせて利用できること。

5-2 生成 AI ナレッジ活用クラウドストレージに関する要件

- ① 庁内文書（Word、Excel、PDF 等の一般的な形式）を格納し、生成 AI から検索・参照可能な形式で管理できること。
- ② 格納した文書の追加・更新・削除に応じて、生成 AI が参照する内容も追従できること。
- ③ フォルダ・文書単位でのアクセス権限設定が可能であり、部署ごとに参照範囲を制御できること。
- ④ 生成 AI サービス（5-1）との連携実績、又は連携可能な API・仕組みを有すること。
- ⑤ データの保存先（リージョン）を国内に限定できること（又は国内リージョンの選択肢があること）。

5-3 AI エージェントに関する要件（任意）

- ① なし ※制限を設けず広く情報提供を依頼します。

6. 導入予定時期

本システムは、令和 9 年 10 月の稼働開始を想定する。

※AI エージェントを除く。

7. 情報提供依頼内容

以下の内容を含む情報提供をお願いします。

- (1) 貴社製品・サービスの概要（生成 AI／クラウドストレージ／AI エージェントの別を明記）
- (2) 「5」に示した各要件への対応可否及び対応内容
- (3) SBC 方式仮想環境からの接続実績（地方自治体・官公庁での導入実績があれば具体的に）
- (4) 地方自治体（都道府県・市区町村）における導入実績（団体規模、導入時期、活用内容）
- (5) 価格体系（初期費用、月額・年額利用料、ユーザー数やデータ容量に応じた課金体系等の目安）
- (6) 導入までの標準的なスケジュール（契約から利用開始までの期間）
- (7) 生成 AI とクラウドストレージを組み合わせて利用する場合の連携方式（自社製品間連携／他社製品との連携可否）
- (8) 今後のロードマップ（今後搭載予定の機能、AI エージェント機能の提供予定時期等）
- (9) その他、本調達の検討にあたり参考となる情報（提案書、ホワイトペーパー、他自治体事例等）

7. 情報提供手続き

7-1 提出期限

令和8年9月25日

7-2 提出先（質問・問合せ先も同様）

浦安市 総務部 情報政策課 担当：本多

TEL 047-712-6142 内線 12404

Mail johos@city.urayasu.lg.jp

7-3 提出方法

上記「7-2」のメールアドレスに送付

※ 1通あたり10MBまでのため、必要に応じて分割送付をお願いします。

7-4 その他

本情報提供依頼(RFI)がそのまま事業化した際の仕様書になるものではなく、今後の調達や契約をお約束するものではないことを、ご承知おきください。

本RFIの結果は、令和9年度の予算要求及び調達仕様書(案)の検討資料として活用します。

本RFIに要する費用は、すべて回答事業者の負担とします。

なお、ご提供いただきました情報につきましては、当該目的のために利用させて頂きませんが、貴者に断りなく第三者等への開示はいたしません。